

担当教官: 青山 亨. 東京外国語大学外国語学部インドネシア語専攻(総合文化講座)
 研究室: 633. オフィスアワー: 月曜日2限. 電話: 042-330-5300. メール: taoyama@tufs.ac.jp
 ウェブサイト: <http://www.tufs.ac.jp/ts/personal/aoyama/>

授業科目	総合科目II	授業題目	表象としての映画(9408)
対象学年	1年次～4年次	教室	アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
日時	第1週2011年1月13日、第2週1月20日、第3週1月27日(今週) 木曜日・2限		
授業の目標	インドネシア映画『虹の兵士たち』を3週にわたって鑑賞する。鑑賞に際しては、「とき、時」というテーマについて考慮する。		
教材・参考書等	プリントを配付する。プリントに参考ウェブサイトを掲載。 授業で配付した資料は下記ブログからもダウンロード可能。 http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/aoyama/2011/01/113_1.html		
成績評価	各授業後にレスポンス・ペーパーを提出。学期末にレポート(選択制)を提出。		
注記	リレー講義の3回分を担当。問合せはコーディネーターの加藤雄二先生(英語専攻)まで。		

1. これまでのあらすじ

1999年、イカル(物語の語り手、物語の主人公)は20年ぶりにビリトゥン島の故郷の村を訪れる。イカルの回想から物語は始まる。1974年、島は錫鉱山のおかげで潤ったが、貧富の差は激しかった。貧しい子どもたちが通うムハマディア系の小学校は、入学者が少なく、新入生が10人に満たなければ廃校になる運命にあった。かろうじてイカルたち10人の子どもたちが揃う。ハルファン校長のもとで新任のムスリマ先生(通称ムス)は子どもたちを「虹の兵士たち」と名付けて懸命に教育する。なかでも漁師の息子リントンはすぐれた才能を示した。5年たっても生徒の数は増えなかったが、ムスリマは薄給にもかかわらず学校にとどまって教育を続ける。音楽の才能があるマハルのアイデアで子どもたちの踊り(パプアのアスマ族の踊り)が独立記念日のコンテストで優勝する。踊りに感動した錫公社附属学校のフロが転校してくる。イカルは町の華人の雑貨屋の娘に恋をするが、彼女がジャカルタに移ってしまい、失恋する。

2. 物語を理解するためのポイント(その3) 世界史の中のビリトゥン島

錫(Sズ、Sn)の用途

- ・ 錫単体としては食器(ピューター)の材料。銅との合金が青銅。鉛との合金はハンダ(⇒溶かして電子回路の基板に電子部品を固定する)。銅板に錫をメッキしたものがブリキ(⇒缶詰の缶の材料)。
- ・ 1810年に缶詰の発明。1860年代に缶の材料にブリキが使われ始め、錫の需要が増加。1880年代には錫価格の高騰(「錫ブーム」)。イギリス領マレー半島やオランダ領バンカ島・ビリトゥン島で錫採掘が進む。

ビリトゥン島の開発

- ・ 1860年、バンカ島とビリトゥン島の錫を採掘する会社がオランダに設立。Belitung島の英語名Billitonから社名が取られた。インドネシアの独立後、1958年にインドネシア国内のオランダ企業はインドネシア政府によって国有化された(⇒Billiton社はその後も事業を展開し、2001年にオーストラリアのBHPと合併し、世界最大の鉱山企業BHP Billitonとなる)。

日本軍政期(1942-1945年)

読売新聞 1942. 6. 13(昭和17) どこを掘っても全島が錫 バンカ、ビリトン両島を視察

【バンカ島バンカルピナンにて山野特派員発】全島大きな錫の塊だといわれるバンカ、ビリトン…この二つの島は皇軍の支配下にいま復興へ再建設へ、急速調である。錫鉱山の機能は着々と復旧しバンカ島では近くの錫田が既に採掘を開始しているし、ムントクとバンカルピナンの二つの精錬所は、上陸部隊と調査隊の必死の再建工作に凱歌が上がり、もくもくと景気の良い黒煙を吐いている。わが支配のもとにはじめてとれた”バンカ錫”は、一番船に積み込まれて内地に送られ、近く貨幣となって銃後にお目見得する筈だ。記者はバンカ、ビリトン両島を廻って、我が資源作戦の輝く勝利の現地報告を送る。

(中略)バンカ島はムントク、プリンジウ、スガイヤット、バンカルピナンの四つに分かれる。錫価維持のため減産協定が出来ていて、一九四一年の蘭印の生産割当は三万九千五百トンと規定されていたが、実際は五万一千トン生産していた模様で、その内訳はバンカ島が三万一千トン、ビリトン島が一万八千トン、シンケツプ島が二千トンという割合である。一九四一年の世界の全錫生産高は二十万九千トンであるから蘭印錫は有にその四分の一を占めていた。

蘭印錫は含有量も良く大体一立方メートルの土に七百五十グラムからの錫を含んでいる。埋蔵量はわかりませんが今後百年や二百年掘っても大丈夫、全島の錫鉱山が一せいに採掘を開始したら、それこそ錫の使い道に困るような時代が来るでしょう。そうしたら錫の茶釜でも何でも好きなものを作って貰いましょうという。(後略)

錫産業の動向

- ・ ブリキ製缶詰に代わる容器の普及で需要が減少。1980年代以降、錫価格が低落し、1985年に買い支えの資金が尽きた国際錫理事会が倒産(⇒錫価格の暴落。「錫危機」)。
- ・ 現在、インドネシアの錫の生産量は世界第2位、埋蔵量は世界第5位。日本はインドネシアの錫輸出相手国の中で第4位(1846トン、2009年)

指示にしたがって課題の答えをこのワークシートに書き込み、本日1月27日の授業終了時に提出してください。

氏名 _____ 専攻語 _____ 学生番号 _____

一人の人間にとっての「時」について考えてみよう。

1. 小学校時代のイカル(10代初め)にとって「未来」はどのようなものとして想像されていただろうか？あなた自身の経験を参考にしつつ、あなたの考えを書きなさい。また、そのことの根拠となる場面が映画にあれば、書き記しなさい。
2. 20年後のイカル(30代初め)にとって「未来」はどのようなものとして想像されているだろうか？また、子どもの頃の「過去」はどのようなものとして想起されているだろうか？あなた自身のことでも想像しつつ、あなたの考えを書きなさい。また、そのことの根拠となる場面が映画にあれば、書き記しなさい。
3. 映画の最後で、物語の時間は、主人公の子ども時代の「過去」から、大人になった「現代」につながる。物語がこのような結末を迎えることで、どのような効果が生まれているか？あなたの考えを書きなさい。
4. この映画を観終わって、あなたの感想・コメント・質問があれば、自由に書いてください。